

## 第32回春季大会における

### 新型コロナウイルス感染防止対策のガイドラインについて

#### 高槻少年野球連盟

- 1、試合当日の朝、子供たち、指導者及び大会スタッフは自宅をです前には、必ず下記の項目をチェックしてください。
  - ① 平熱を超える発熱がないこと
  - ② 咳、のどの痛みなど風邪の症状がないこと
  - ③ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がないこと
  - ④ 嗅覚や味覚の異常がないこと
  - ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がないこと
  - ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がないこと
  - ⑦ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいないこと
  - ⑧ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がないこと
- 2、会場まで選手を輸送する場合は、車内では全員マスクを着用してください。  
車の中は密室状態にならないよう換気に努めてください。  
さらに、選手は会場到着から試合開始までマスクを着用してください。
- 3、各チームで殺菌作用のある手洗い薬の準備をし、試合終了後は、うがい、手洗いは必ず励行してください。また、手洗い薬のチェックをすることがあります。
- 4、試合中は、指導者、保護者及び大会スタッフはマスクを着用してください。
- 5、試合開始及び終了時の挨拶は、全員マスクを着用でベンチ前に間隔を取って整列し、主将のみが本塁付近に進み出て、審判の掛け声で行う。また、試合前後の大会本部への挨拶も不要。
- 6、試合中は、円陣を組む行為とハイタッチなど接触行為は禁止します。また、監督が指示を与える場合は、ファールライン上へはバッテリーのみとし監督は選手との濃厚接触を避けてください。この場合も円陣は避けてください。  
さらに、選手自身でのマウンド上への集合は、避けてください。
- 7、高槻市から学校開放時の「施設利用時の確認書」は、し該当開放委員会へ提出しますが、「施設利用者名簿」は、当日参加した選手、指導者、保護者すべての名簿を作成し、オーダー表と同時に本部へ提出して下さい。
- 8、熱中症対策として、各チーム2名の保護者をベンチに配置し、体調管理と給水を行ってください。
- 9、球団内及び大会において感染者が発生した場合
  - ① 当該球団は、2週間の活動を停止します。
  - ② 大会関係者に発生した場合も2週間の活動を停止します。
- 10、当該校区で感染者が発生した場合は
  - ① 当該校の休業期間中は、当該校の選手、指導者は試合、練習には参加しない。
- 11、当該球団の大会での試合に影響が生じる場合は大会運営上考慮する。
- 12、100%完璧なこととはできませんが、指導者、保護者及び大会スタッフが一体となって子供たちの行動には責任をもって十分な対応をしていただくようお願いします。